

千葉商科大学 プレスリリース

政策情報学部朽木量ゼミナール制作・発行 市川市の文化施設周辺散策情報が満載!! 『Ichikawa ミュゼ街あるき』

千葉商科大学(学長：原科幸彦)政策情報学部(学部長：大矢野潤)の朽木量ゼミナールでは、千葉県市川市の博物館・ギャラリーなどの文化施設を基点とした市内の見どころを紹介する情報冊子『Ichikawa ミュゼ街あるき』を刊行します。

◆ ポイント

- ・ 博物館やギャラリー帰りの寄り道情報を紹介。市川市内の文化、歴史、自然などのスポットを学生が取材し、原稿執筆、ページデザイン、編集まですべて学生が手がけた。
- ・ 子育て世代の定着率向上という市川市の方針に対応し、この冊子を手にとり親子で市内散策を楽しみ、地元への愛着を深めるきっかけとなることを意識した内容となっている。
- ・ 博物館および周辺スポットへの誘客や活性化、地域の魅力を若い世代に伝えるものとして役立ててもらうため、市川市に贈呈する。



◆ 『Ichikawa ミュゼ街あるき』発行概要

【発行日】2017年6月30日(金) 【発行部数】3000部 【価格】無料
【主な配布場所】市川市立の各博物館・ギャラリー等、千葉商科大学

◆ 市川市への贈呈式

【日時】2017年7月7日(金) 11:30～ 【場所】市川市役所仮本庁舎4階 市長室
【出席者】市川市 市長 大久保博 氏
千葉商科大学政策情報学部 教授 朽木量
同 朽木ゼミナール学生代表

朽木ゼミナール (研究テーマ：地域の歴史・文化・民俗の研究とそのプロデュース)

朽木量教授(専攻：物質文化研究・文化人類学・民俗学・考古学)の指導のもと、本学周辺の地域で文化の痕跡をたどりながら、その多様性や独自性を理解し、外部に発信する活動を行っている。これまで市川市の中山法華経寺周辺を紹介する『中山参道どっと混む』(第1～3号)、国府台駅周辺を紹介する『市川細見記』の発行を通じて市川市の魅力を発信。『Ichikawa ミュゼ街あるき』は2016年度の活動として、2・3年生19名を中心に制作した。

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉商科大学 戦略広報センター

〒272-8512 千葉県市川市国府台1-3-1 Tel : 047-373-9968 E-mail : p-info@cuc.ac.jp

CUC 千葉商科大学
Chiba University of Commerce

www.cuc.ac.jp